

令和4年度スポーツ庁委託事業
障害者スポーツ推進プロジェクト（特別支援学校運動・スポーツ活動促進等事業）

IncluFES 2023 活動報告書



2023.3.15

DENTSU
LIVE

● 事業趣旨

東京都における特別支援学校では、体育の授業や部活動が計画的に取り組まれており、スポーツの実施自体は一定数、既に行われている。

東京2020パラリンピック大会の開催もあり、一般生活者からパラスポーツは一定の理解を得られたが、

パラリンピックで採用されていた競技に取り組める生徒は、特別支援学校に在籍する生徒の1割に満たないのが実情。

そしてそのスポーツは極めてマイナーであり、**教育課程を終えた卒業生たちがスポーツに親しむ機会は喪失されてしまう。**

本事業においては、現在特別支援学校の教育の中で実施されている競技を、学校の外に出し、

卒業生を含めた一般を巻き込んだ大会とすることで、

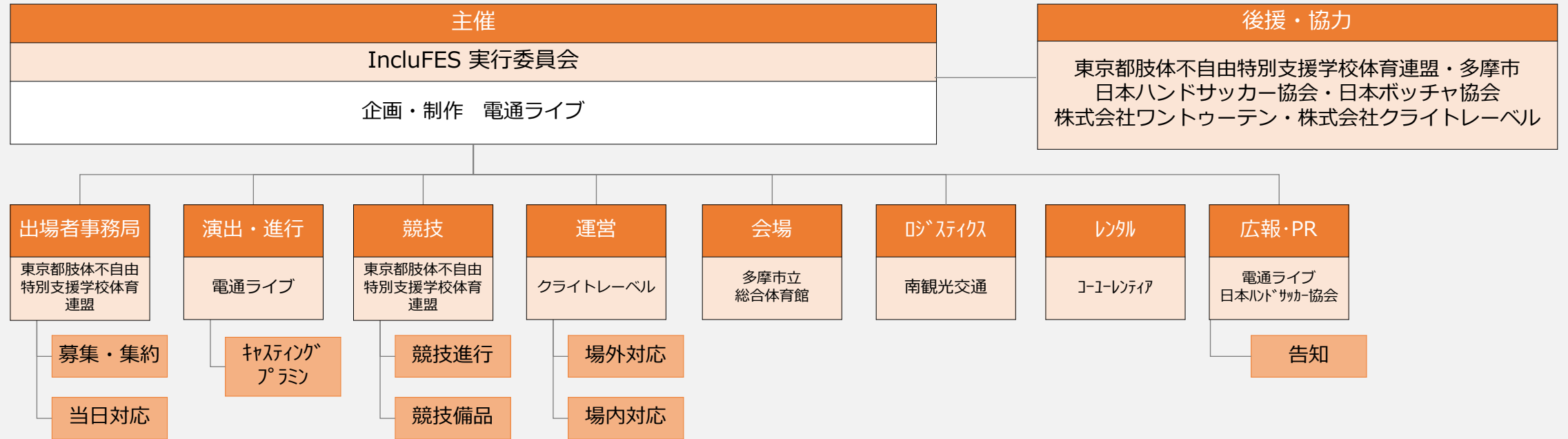
一般生活者へアダプテッドスポーツの理解、インクルーシブな社会の一歩とする。

在学生にとっては外の世界とのコミュニケーション・お披露目の場とする。

卒業生にとっては生涯スポーツへの取り組みの一環とする。

● プロジェクト実施体制

電通ライブにて企画立案し、東京都肢体不自由体育連盟様、日本ハンドサッカー協会様と共に大会運営・参加チーム募集のスキームを構築。ハンドサッカーだけに止まらないスポーツフェスティバルとして、競技体験は過去協業実績のある団体・企業様へ協力依頼。イベント会場となる多摩市様にも後援を依頼。



● 実行委員会メンバー(順不同・敬称略)

- ・東京都肢体不自由特別支援学校体育連盟 会長
東京都立大泉特別支援学校 校長 花田妙子
- ・日本ハンドサッカー連盟事務局長・都立永福学園肢体不自由教育部門 主任教諭 山田晴信
- ・東京都立小平特別支援学校 主幹教諭 田中顕一
- ・電通ライブ 原田慎也、輪島杏香

(実行委員会参加はなし、OBOGチーム調整)

- ・日本ハンドサッカー協会副会長 兼 東京支部長 八千代エンジニアリング 加藤篤志

● 実行委員会実施内容・事業計画進行

(契約以前)

- ・ 2022年3月7日 事業企画会議@墨東特別支援学校 参加者：山田、柚木、原田、輪島
- ・ 2022年3月12日 ハンドサッカー視察@墨東特別支援学校 参加者：山田、柚木、原田、輪島

(契約後)

- ・ 2022年9月14日 事業企画・会場検討会議@zoomリモート会議 参加者：花田、山田、田中、原田、輪島
- ・ 2022年9月22日 会場ロケハン 参加者：原田
- ・ 2022年9月29日 会場ロケハン@多摩市立総合体育館 参加者：原田、輪島
- ・ 2022年10月6日 事業企画・会場確定会議@zoomリモート会議 参加者：花田、山田、田中、原田、輪島
- ・ 2022年10月22日 ハンドサッカー視察@東京都立府中けやきの森学園 参加者：山田、田中、原田、輪島
- ・ 2022年11月8,9日 イベント企画会議@Teamsリモート会議
- ・ 2022年11月11日 出場チーム募集開始会議@zoomリモート会議 参加者：花田、山田、田中、原田、輪島
- ・ 2022年11月29日 多摩市後援依頼提出
- ・ 2022年12月21日 会場運営計画、告知会議@zoomリモート会議 参加者：花田、山田、田中、原田、輪島
- ・ 2023年1月6日 会場ロケハン@多摩市立総合体育館 参加者：山田、田中、原田、輪島
- ・ 2023年1月12日 多摩市後援名義許可
- ・ 2023年1月17日 電通ライブHP, SNS告知開始
- ・ 2023年1月19日 実施運営会議@zoomリモート会議 参加者：花田、山田、田中、原田、輪島
- ・ 2023年1月30日 運営最終会議@Teamsリモート会議 参加者：花田、山田、田中、原田、輪島
- ・ 2023年2月3日 IncluFES 2023 会場準備@多摩市立総合体育館
- ・ 2023年2月4日 IncluFES 2023 本番@多摩市立総合体育館
- ・ 2023年2月9日 振り返り会議@Teamsリモート会議 参加者：花田、山田、田中、原田、輪島

イベント概要

- 名 称 : IncluFES 2023 (インクルフェス ニーゼロニーサン)
- IncluFESとは : IncluFESは、気づき、深め、楽しむ、みんなにとっての発見ときっかけをもたらすイベントです。ひとつのきっかけとなった2021年。高まったインクルーシブスポーツの火を絶やすことなく、みんなと一緒に楽しむことのできる社会への一歩となればと思います。
- 開催日時 : 2023年2月4日(土) 9:45~16:30
- 開催内容 : ① パラスポーツ体験会 (ボッチャ/CYBER BOCCIA)
② ハンドサッカーエキシビジョンマッチ
③ ステージコンテンツ (応援セレモニー/パラスポーツトークショー)
- 開催会場 : 多摩市立総合体育館「第1スポーツホール」(住所:東京都多摩市東寺方588-1)
- 参加対象 : ① 一般参加者
② ハンドサッカー出場チーム (都立肢体不自由特別支援学校チーム+OBOGチーム) 計12チーム
- 参加方法 : 入場無料・事前予約なし



The image shows a promotional poster for the IncluFES 2023 event on the left and a collage of photos from the event on the right. The poster features the event logo, a 'Free Admission' (入場無料) badge, and detailed information in Japanese. The photo collage includes images of participants playing wheelchair basketball, a person in a wheelchair participating in a table tennis activity, a bus at the venue, and people at a stage event.

IncluFES 2023
入場無料

IncluFESとは
IncluFESは、気づき、深め、楽しむ、みんなにとっての発見ときっかけをもたらすイベントです。ひとつのきっかけとなった2021年。高まったインクルーシブスポーツの火を絶やすことなく、みんなと一緒に楽しむことのできる社会への一歩となればと思います。

開催日時
2023年2月4日(土) 9:45~16:30 (予定)

開催会場
多摩市立総合体育館「第1スポーツホール」
東京都多摩市東寺方588-1
※会場へは公共交通機関、又は聖蹟桜ヶ丘駅西口からのシャトルバスをご利用ください。

ハンドサッカーエキシビジョンマッチ
東京都肢体不自由特別支援学校在校生及びOBOGチームによる、インクルーシブスポーツハンドサッカーのエキシビジョン大会

パラスポーツ競技体験
トップアスリートによる本格指導や、最先端のセンシング技術で、審判がいなくても簡単にゲームを楽しめるボッチャ体験

主催:インクルフェス実行委員会 制作: **LIVE!!!** 後援:多摩市 日本ハンドサッカー協会 東京都肢体不自由特別支援学校体育連盟 日本ボッチャ協会 **1→10** **ICRITE LABEL**
令和4年度スポーツ庁委託事業「障害者スポーツ推進プロジェクト(特別支援学校運動・スポーツ活動促進等事業)」
お問い合わせ先:インクルフェス実行委員会 080-4657-5761 / 開設期間:2023年1月16日(月)~2月4日(土) / 開設時間:平日10時~17時 ※イベント本番の2月4日(土)は9時45分~16時30分

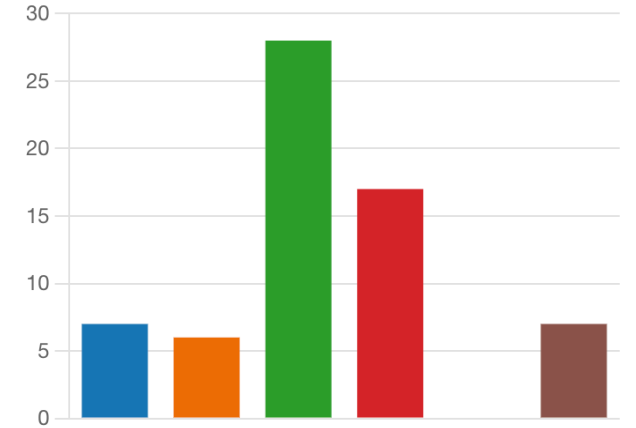
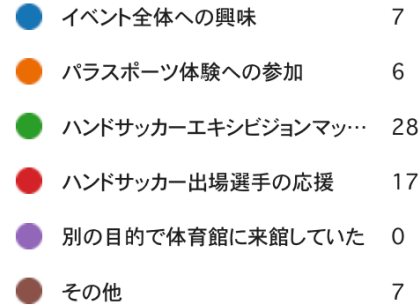
数値・アンケート関係

| 項目 | 合計数 |
|---------------------|------|
| 来場者数 | 404人 |
| ハンドサッカー出場選手数 | 110人 |
| ハンドサッカー関係者数 | 183人 |
| ボッチャ体験人数 | 32人 |
| ボッチャ アスリートデモ観覧者数 | 44人 |
| サイバーボッチャ体験人数 | 63人 |
| セレモニー参加人数 | 121人 |
| シャトルバス乗車人数（聖蹟桜ヶ丘駅発） | 28人 |
| シャトルバス乗車人数（総合体育館発） | 32人 |
| プログラム配布数 | 353部 |
| ステッカー配布数 | 263部 |
| アンケート数 | 65人 |
| ボランティア参加人数 | 18人 |

1. このイベントへの参加のきっかけを教えてください。

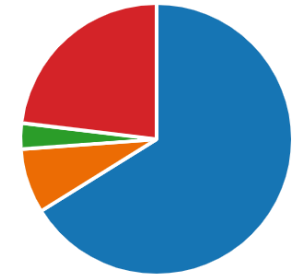
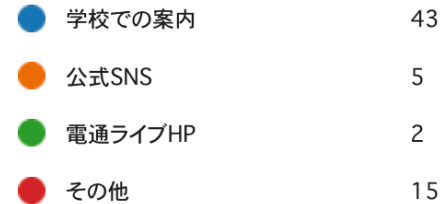
詳細

インサイト



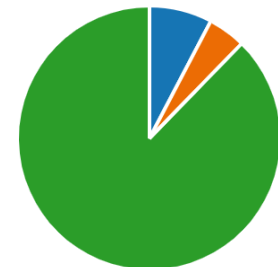
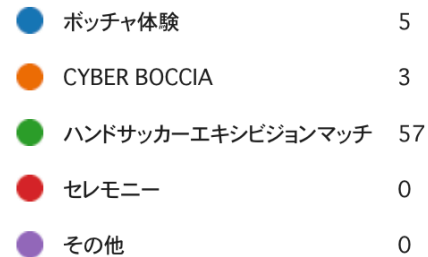
2. このイベントを知ったきっかけを教えてください。

詳細



3. 最も興味が湧いたコンテンツを教えてください。

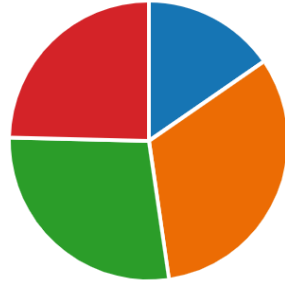
詳細



4. 会場にはどのような交通手段でお越しになりましたか？

詳細

| | |
|----------|----|
| ● シャトルバス | 10 |
| ● 自動車 | 21 |
| ● 公共バス | 18 |
| ● その他 | 16 |

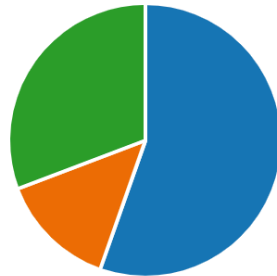


5. イベント開催時期の設定は適切だと思いますか？

詳細

インサイト

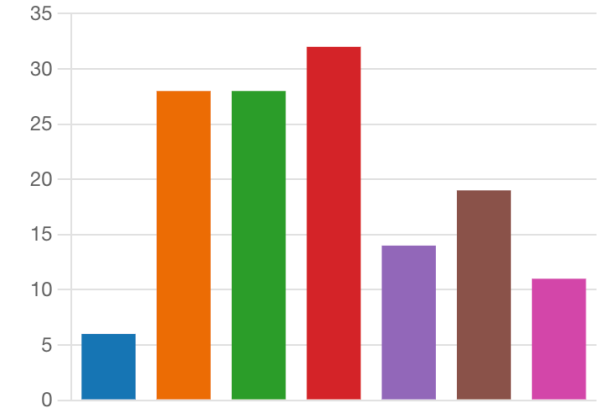
| | |
|--------------------|----|
| ● 適切(2月初旬の開催で良かった) | 36 |
| ● 不適切(異なる時期の開催が良…) | 9 |
| ● どちらとも言えない | 20 |



7. このイベントを通じて知った・感じたことを選択ください。

詳細

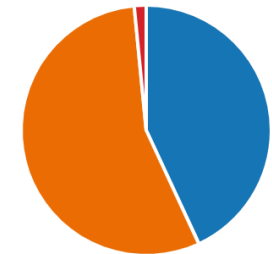
| | |
|-------------------------|----|
| ● インクルーシブという言葉 | 6 |
| ● バラスポーツの楽しさ | 28 |
| ● 誰でも取り組むことのできるスポ… | 28 |
| ● みんなが参加できるイベントの重… | 32 |
| ● スポーツを通じた自己実現 | 14 |
| ● 特別支援学校での体育の取り組み | 19 |
| ● その他(ハンドサッカー、CYBER B…) | 11 |



8. 次回開催があった場合、参加したいと思いますか？

詳細

| | |
|-------------|----|
| ● 必ず参加したい | 28 |
| ● なるべく参加したい | 36 |
| ● 参加しない | 0 |
| ● どちらとも言えない | 1 |



その他フリーアンサー(一部抜粋)

・ようやく実際に試合を行って生徒さん達も楽しめたのではないのでしょうか。今回のような機会が今後増える事を期待します。ありがとうございました。

・都大会以外の試合の経験ができてよかったです。親も楽しめました。

・4歳の子供の参加し、親子でポッチャを学び楽しめました。ハンドサッカーのことは何も知りませんでしたが、こんなに多様な個性を尊重しあえるスポーツがあるんだ、と驚いたとともに、選手たち、それを支える先生や家族の声援の温かさに感動して、思わず涙が出ました。新たな気づきを与えてくださったイベント関係者の方々に感謝します。ぜひ来年も開催をお願いします。

・車イスの息子のハンドサッカー一部の、試合のために…休みの日に1日付き合っって送迎と試合観戦。なんかこんな日がくるとは思いませんでした。兄弟ではそんな事当たり前にあったけど。とても誇らしく、素晴らしい姿を見る事ができて感動しました。

・大会事務局の皆様、大会の準備からありがとうございました。障害のある児童生徒、卒業生の交流の機会が継続してあることの重要性を改めて感じました。

・自宅に籠りがちだったこの頃でしたが久しぶりにちょっと遠くへ出かけ、ハンドサッカーに参加できた事を嬉しく思います。主催者の方々、ボランティアの方々、ありがとうございました。

DENTSU
LIVE

株式会社電通ライブ

担当 : 原田、輪島

連絡先 : haradashinya@dentsulive.co.jp

kyoka.wajima@dentsulive.co.jp